



Cambodia

PHNOM PENH

Language: Khmer/English

Project Language: English

Currency: USD / Cambodian Riel (1JPY $\approx$ 0.0067USD $\approx$ 約27KHR)

What? | ガクチカ留学で何をするのか

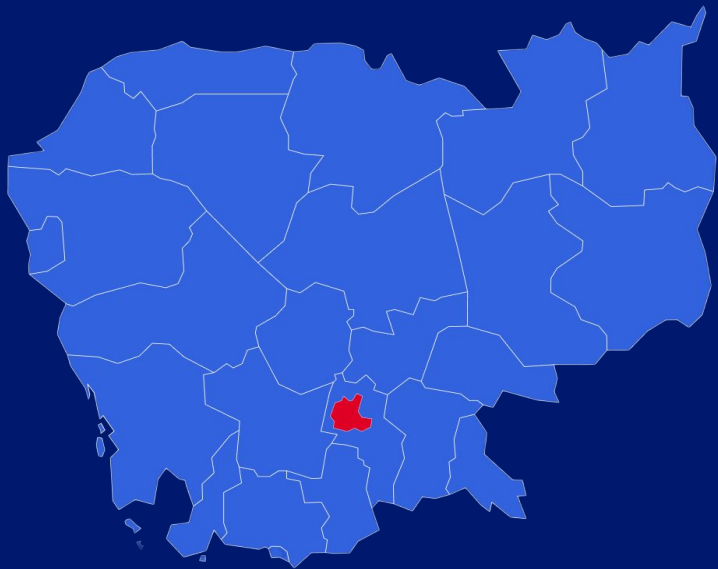
カンボジア プノンペン



Cambodia



プノンペン



過去を乗り越え、未来へ進む街 -プノンペン-

急速に発展するカンボジアの首都

高層ビルや大型商業施設が増える一方で、昔ながらの市場やローカルな暮らしが隣接

便利さと生活感、成長と課題が同じ街の中にあるからこそ、日本では感じにくい「国が変わっていく瞬間」に触れ、自分の将来やキャリアを考えるきっかけに

プノンペンの特徴と魅力



変化と発展の躍動感に触れる

高層ビルや外資系企業の進出など、街が大きく変わっていく様子を肌で実感

これからの発展を遂げるダイナミックな途上の姿に触れられるのが大きな魅力



日常に潜むリアルを味わえる

近代的な建物が増える一方で、昔ながらの市場や屋台、地域の人々の暮らしもすぐ隣に

日本では見えにくい、東南アジアの「暮らしのリアル」をダイレクトに体感



未来を創る若き熱量が高い

学生や働く若者、新しい事業に挑戦する人々が放つ圧倒的なエネルギー

「自分たちの手で国や仕事を作っていく」という前向きな熱気が充満

Why Phnom Penh?

世界が注目する成長の拠点



GDP成長率

東南アジアNo.1級



若年人口

平均年齢25歳の活力



外資流入

止まらない投資の波



都市開発

変貌を遂げる摩天楼



日本企業進出

加速する日系ビジネス

これら圧倒的な成長要素を背景に、

「日本では見れない熱量」 を体験できる

What? | ガクチカ留学で何をするのか

成長する都市のすぐそばに、未だに残る課題



昔ながらの暮らしや、
生活環境に課題を抱える地域は多く残っている

カンボジアが抱える課題とは？

「農業国」カンボジア

成長する市場と、豊かになりきれない農村

就業人口



約**80%**

就業人口の約80%が
農業に従事

GDP



約**18%**

GDPに占める
農業の割合は約18%

主要な農作物



米



キャッサバ



とうもろこし



マンゴー

①カンボジアは元々農業国であり、現在も多くの地方住民が農業収入に依存

②加工・流通を外資や一部企業が握っていることなどの理由から、現在も農家には十分な利益が還元されていない

マンゴー産業に注目



マンゴー産業が抱える課題



カンボジア産マンゴーは、価値が十分に国内へ残りにくい構造があります

1

1. カンボジアで
大量生産



年間約220万トン

2

2. 国内加工・消費が少ない



国内消費・加工は約10%

3

3. 生のまま輸出



多くが近隣国へ輸出

4

4. 価値が他国に移る



加工後はカンボジア産と
伝わりにくい

5

5. 農家に利益が
残りにくい



収入とブランド価値が課題

What? | ガクチカ留学で何をするのか

現地で挑戦する日本人と、マンゴービジネスを考える

PHNOM JUICE (プノムジュース) と連携し、カンボジア産マンゴーの価値をどう届けるかに向き合う

リアルな事業を題材に、ビジネス課題に挑む

PHNOM JUICEは、カンボジアのマンゴーの美味しさをきっかけに生まれたジュースブランドです。日本での知見を活かし、現地の果物を「世界に誇れるプロダクト」として届けることを目指しています。

学生自身が「どう加工し、誰に届け、どう価値を残すか」を徹底的に考え抜きます。



1. 商品化を学ぶ

マンゴーをジュースとして加工し、付加価値を高める手法とプロセスを学ぶ



2. 届け方を考える

現地市場の現状や消費者目線を分析し、ターゲットに響く最適なチャネルと伝え方を追求



3. 価値の残し方を考える

カンボジア産のブランドを確立し、農家や地域社会に持続的な還元をもたらす視点を養う



現状把握

カンボジアに到着後、現地の拠点であるPHNOM JAUCEを訪問します。市場調査を行い、現地の食文化や経済状況、マンゴーを取り巻く環境の基礎を学びます。

農家訪問と課題の深掘り

マンゴー農家を訪れ、生産現場のリアルを体験。農家の「誇り」や直面している課題をヒアリングし、解決すべき真のポイントを現場視点で特定します。

解決策の企画とテスト販売

マンゴーの価値を高めるビジネスアイデアをチームで立案。マーケットでのテスト販売を通じて、現地の反応を直接確かめ、プランをブラッシュアップします。

最終プレゼンと振り返り

研修の集大成として解決策を提案。PHNOM JAUCEと共にプロジェクトを振り返り、「自分に何ができるか」という問いを深め、アクションプランを策定します。

What? | ガクチカ留学で何をするのか
プンペンの魅力



海外ビジネスを“机上ではなく現地”で学べる

日本では得られない、“リアルな海外ビジネス経験”への挑戦

What? | ガクチカ留学で何をするのか

現地NPO法人Follow Your HEARTについて

「誰もが挑戦できる社会を作る」を目指す団体



教育支援事業

現地の子供たちへ学習機会を提供。貧困サイクルを断ち切るための基礎教育をサポートします。



キャリア形成支援

「誰もが挑戦できる社会」を目指し、若者の就労支援やスキルアッププログラムを運営。



海外インターン運営

日本の学生向けに、プノンペンでの実践型研修を提供。異文化体験と自己成長を促します。

What? | ガクチカ留学で何をするのか
このプログラムでできること

農家支援・ボランティア ではない 国家的な構造課題への挑戦

“支援する側”ではなく、
現地で考え、動き、価値をつくる経験へ

海外に行くだけでは終わらない
急成長する東南アジアの最前線で、リアルな社会やビジネスを経験

ガクチカ留学で得られる成長

このプログラムで得られる 4つの成果

“海外に行った経験”ではなく、「自分で考え、動き、語れる経験」を持ち帰る



01. 正解のない環境で、自ら考え行動する力

市場調査から販売まで、自分たちで意思決定する経験を通じて、「まず行動する力」を身につけます。



02. 社会課題を“ビジネス”で解決する視点

現地企業とともに、課題の本質を捉え、価値を生み出す仕組みを考える実践を行います。



03. 面接で語れる、本物の挑戦経験

企画・実行・改善まで一貫して経験することで、成果だけでなく思考や行動のプロセスまで自分の言葉で語れるガクチカになります。



04. 自分の「当たり前」をアップデート

急成長する都市と社会課題が共存するカンボジアで、多様な価値観に触れ、自分自身や将来を見つめ直します。

安全面・環境面について



現地事情に即した安全管理

現地を熟知したスタッフと連携し、移動エリアや時間帯に配慮したプログラム設計で安全を確保します。



「人との距離が近い」

親しみやすいカンボジアの人々との交流を通じ、日本では得られない温かな価値観に触れることができます。



都市型の生活環境

滞在先周辺にはカフェやスーパー、モールがあり、刺激を感じつつも安心なインフラが整っています。



日本人スタッフの同行

出国から帰国まで、日本人スタッフが同行。現地NPOも日本人運営のため、滞在中も安心して過ごせます。



「挑戦」と「安心」の調和

ただ行くだけではなく、初めての海外でも不安を払拭し、一歩踏み出せる環境づくりを最優先しています。

プログラム例

	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目	8日目	9日目	10日目
午前	渡航 (東京→プノンベン)	カンボジアについてのオリエンテーション アンコールワット・トンレサップ湖訪問	移動 (プノンベン→シェムリアップ)	マンゴー農園視察 イオン視察	Takiさんプレゼン	販売会 反省会	プロダクト, クリエイティブ制作②	販売会 反省会 学生プレゼン準備②	プレゼン準備③	朝出発 夜 日本着
午後	移動 (プノンベン→シェムリアップ)		ホテル着 市内訪問	ローカルマーケット視察	プロダクト, クリエイティブ制作①	学生プレゼン準備①			夕方 学生プレゼン	
備考	シェムリアップ (アンコールワット) に行く日時は変更の可能性があります	カンボジアについて知る。カンボジア三大産業のうちの一つ。「観光業」に触れる	シェムリアップ プノンベンの違いを見る	現地の市場調査	Takiさん 「PHNOM JUICE」を立ち上げ起業家として活動している日本人	「PHNOM JUICE」の販売。現地の方に対して「PHNOM JUICE」の魅力発信、意見交換	前回を踏まえ PDCAサイクルの実践		この滞在を通じて感じたことを言語化 並びに改善案や今後に対する施策提案を行う	
宿泊場所	シェムリアップ ※機内食あり	シェムリアップ	プノンベン	プノンベン ※朝食付き	プノンベン ※朝食付き	プノンベン ※朝食付き	プノンベン ※朝食付き	プノンベン ※朝食付き	プノンベン ※朝夕食付き	※朝食付き 機内食あり

費用

498,000 円

※別途国内空港施設利用料および
海外空港諸税が必要となります。

主な内訳

- ① 渡航費・宿泊費
- ② ホテル滞在時朝食
- ③ 航空会社が賦課する燃油サーチャージ
- ④ キャセイパシフィック航空受託手荷物料金
- ⑤ プログラム内交通費
- ⑥ 研修プログラム運営費（現地、事前事後学習含む）

Go | 参加するために

金額や手続きのご案内

お得な！

キャンペーン価格

~~498,000 円~~

448,000 円

現在のポテンシャル → 1ランクアップ

初年度の年収差額で回収

